

	契約係用
○	業者用

令和 8 年度

業 務 委 託 仕 様 書

委託業務一覧表 通年業務委託番号 166

名 称 南北線広告物掲出・業務用ステッカー補修業務

特定随契の場合  
その業者名 \_\_\_\_\_

要求課 事業管理部営業課資産活用係  
高速電車部業務課旅客係

担当者 【広告物掲出撤去業務】 \_\_\_\_\_ (外線 \_\_\_\_\_ )  
古村 朝美  
(外線896-2722内 2122)  
【業務用ステッカー補修業務】 \_\_\_\_\_ 須賀原 健太  
(外線896-2744内 2414)

## 仕 様 書

業務名：南北線広告物掲出・業務用ステッカー補修業務

契約の履行期間：令和8年4月1日～令和9年3月31日とする。ただし、委託業務が支障なく継続できるよう、契約期間開始前においては現行の受託業者と、契約期間満了前においては令和8年4月1日以降の受託業者と、十分に調整のうえ引き継ぎを行うものとする。また、本業務の円滑な履行にあたり、業務着手前に車両基地担当者と事前に必要となる諸手続きや車両清掃等の他業務との調整に係る打ち合わせを行うこと。

作業対象車両数：120両（車両更新等により増減する可能性がある）

※1編成あたり6両

### 1 広告物掲出撤去業務

#### (1) 摘要

本項目は、地下鉄南北線の車内におけるすべての広告物（業務用のものを含む。以下同じ。）の掲出、撤去、清掃、差替え、補充、補修及びそれに係る器具の点検作業（以下「作業」という。）を行うために、必要な事項を定めたものである。

#### (2) 作業の範囲

地下鉄南北線車内の広告物の掲出、撤去、清掃、差替え、補充、補修及び器具の点検作業等を行う。

ア 対象となる広告物（広告名）の種類とその広告面の大きさ及び1両あたりの枠数

##### (ア) 中づり広告

（シングルH364mm×W515mm、ワイドH364mm×W1,030mm）

一般広告枠 24枠

業務用枠（連結部） 4枠

##### (イ) まど上広告

（シングルH364mm×W515mm、ワイドH364mm×W1,030mm）

先頭後尾車両 34枠

中間車両 38枠

##### (ウ) ドア横額面広告（H364mm×W515mm）

8枠

##### (エ) まど上MINI広告（H364mm×W260mm）

先頭後尾車両 1枠

中間車両 2枠

##### (オ) 帯広告及びいのちの電話タイアップ帯広告（H80mm×W700mm）

一般広告枠 6枠

業務用枠 3枠

##### (カ) ドア横ステッカー（H165mm×W200mm）

先頭後尾車両 6枠

中間車両 8枠

##### (キ) 窓ステッカー

（ピソクリボンタイアップステッカー、業務タイアップステッカーを含む。以下同じ。）

（H210mm×W230mm、H165mm×W200mmまたはH180mm×W220mm）

12枠

##### (ク) ドア中央ステッカー（ドア注意ステッカーを含む。以下同じ。）

（H180mm×W360mm）

8枠（1枠につき2枚掲出）

##### (ケ) 始終発タイアップステッカー

（H150mm×W230mm、業務面H150mm×W580mm）

6枠

- (コ) マナータイアップステッカー  
(H130mm×W395mm、業務面H130mm×W612mm) 及び  
ドア上ステッカー (H130mm×W700mm)  
8 枠
- (カ) ツインステッカー (H90mm×W350mm)  
8 枠 (1 枠につき 2 枚掲出)
- (キ) 運転台背面・連結部ステッカー (H165mm×W200mm)  
4 枠

イ 点検作業等対象の種類

- (ア) 中づりホルダー
- (イ) まど上レール (まど上広告バンドを含む。)
- (ウ) ドア横額面レール (ホルダー)

※ 上記ア及びイについては、媒体等の改廃により対象が変更となる場合がある。

(3) 作業の指示

委託者または委託者の定める事業者 (以下「委託者等」という。) から、作業指示書で行うものとする。ただし、急を要する作業の場合は作業指示書によらず口頭により指示する場合もある。

(4) 作業実施場所等

ア 札幌市交通局南車両基地 (札幌市南区真駒内東町 2 丁目 1 - 1)

- (ア) 位置図  
別紙 1 のとおり。
- (イ) 作業場所  
別紙 2 のとおり。なお、作業の従事にあたっては、必要に応じて車両基地入場カードの貸与を受けることができるため、本業務着手前に車両基地担当者との打合せにおいて予め確認を行うこと。また、貸与を受ける場合には借用書を提出し、借用者に変更が生じた場合は、速やかに車両基地担当者に報告すること。
- (ウ) 資材置き場及び詰所  
別紙 2 のとおり。なお、資材置き場及び詰所については、車両基地の調整により、変更となる場合があることから、本業務着手前に車両基地担当者との打合せにおいて予め確認を行うこと。

イ 札幌市営地下鉄南北線麻生駅及び真駒内駅

- (ア) 麻生駅  
作業場所は、別紙 3 のとおり。
- (イ) 真駒内駅  
作業場所は、別紙 4 のとおり。

ウ その他委託者の指定する場所

(5) 作業時間及び作業内容

期間によって「パターンA」と「パターンB」の 2 種類のうちいずれかの方法で作業を行う。なお、期間は予定の為、変更となる場合は、委託者の指示に従うこと。

ア パターンA (令和 8 年 8 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで)

- (ア) 日中作業時間及び作業内容 (8 時 30 分～17 時 30 分)  
詳細な作業工程については別紙 5-1 (作業工程表) を参照のこと。
  - ① 作業確認連絡 (指示済み当日作業内容の変更の有無、ポスター等の納品状況を委託者等へ確認)
  - ② ポスター等の管理及び搬送
  - ③ 南車両基地留置車両での作業
  - ④ 南北線営業本線在線車両での作業 (真駒内駅ホーム)
  - ⑤ 南北線引き込み線留置車両での作業 (真駒内駅留置線)
- (イ) 夜間作業時間及び作業内容 (22 時 00 分～5 時 00 分)

詳細な作業工程については別紙5-1（作業工程表）を参照のこと。

- ① 南車両基地留置車両での作業1（2名以上で行う）
- ② 南北線引き込み線留置車両での作業（麻生駅及び真駒内駅留置線、各駅2名以上で行う。）
- ③ 南北線引き込み線留置車両での作業2（麻生駅留置線20時入庫22時以降に作業開始、1名以上で行う）

イ パターンB（令和8年4月1日から令和8年7月31日まで）

(7) 日中作業時間及び作業内容（8時30分～17時30分）

詳細な作業工程については別紙5-2（作業工程表）を参照のこと。

- ① 作業確認連絡（指示済み当日作業内容の変更の有無、ポスター等の納品状況を委託者等へ確認）
- ② ポスター等の管理及び搬送
- ③ 南車両基地留置車両での作業
- ④ 南北線引き込み線での作業（麻生駅）
- ⑤ 南北線引き込み線留置車両での作業（真駒内駅留置線）

(6) 作業の方法

ア 掲出及び撤去作業

- (7) 地下鉄車内広告媒体名称については別図を参照し、掲出位置については、その都度委託者等の指示を受けること。また、その他の広告物の掲出及び撤去等については、その都度委託者等の指示を受けること。なお、作業にあたっては、委託者等から指示された位置を誤って掲出した場合や掲出漏れなどがあった場合、広告主側からの損害賠償の請求要因ともなりうることから、その作業の正確性には特に万全を期すること。
- (イ) 作業は、委託者の指定場所において作業指示書に基づき行い、使用済みポスター等は、広告主側において著作権や肖像権等が設定されていることに留意し、受託者の負担において第三者に流出することのないよう厳正な管理の下に受託者の責任において廃棄物に係る関係法令等を遵守し、処分すること。ただし、委託者等から指示があった場合は、その指示に従うこと。
- (ウ) 中づり広告、まど上広告、ドア横額面広告、まど上MINI広告の掲出及び撤去作業は、原則として、南車両基地、麻生駅及び真駒内駅で行うこと。ただし、日中作業時間における真駒内駅での作業は、中づり広告のみとする。
- (I) 夜間作業（パターンAのみ）は、安全確保の観点から南車両基地及び各駅について、必ず2名以上で行わなければならない。また、駅留置車両内での作業では、緊急時における指令所との通信手段として本業務従事用携帯電話を所持するとともに、作業員間の通信手段としてトランシーバー等を所持させ、作業中の相互連絡手段を確保すること。
- (オ) ドア横ステッカー、窓ステッカー、ドア中央ステッカー、始終発タイアップステッカー、マナータイアップステッカー、ツインステッカー、ドア上ステッカー、運転台背面・連結部ステッカー、帯広告及びいのちの電話タイアップ帯広告（以下「各種ステッカー」という。）の掲出及び撤去作業は、原則として、南車両基地で行うこと。
- (カ) 駅構内での作業中は、委託者から貸与された駅構内作業員腕章を着用の上、写真付き身分証明書を携帯させ、原則として、作業従事者共通デザインの制服もしくは作業服を着用すること。また、駅留置線車両内で作業を行う者には、反射素材を用いたベスト等を着用させること。
- (キ) 駅構内入出場時は必ず駅事務室へ立ち寄り、作業の開始及び終了について駅係員に報告を行うこと。なお、真駒内駅及び麻生駅での作業にあたっては駅事務室備え付けの広告作業入出場記録簿に必要事項を記入及び押印しなければならない。

- (ク) 作業員については、業務従事者名簿（別添1）を作成の上、業務着手前に委託者に対し2部提出することとし、名簿に掲載のない作業員の作業従事は認めない。また、作業員の名簿記載者に変更が生じた場合は、速やかに新たな業務従事者名簿を提出すること。
- (ケ) 作業指示書によらず、緊急の夜間及び深夜の作業を行う必要性が生じた場合は、委託者等の指示に従うものとする。
- (コ) 作業は、別紙5により行うこと。掲出及び撤去作業のために列車運用を変更することはないことから、作業員は工程表について事前に綿密な確認を行うこと。
- (カ) 各種ステッカーの掲出及び撤去作業は、列車運用の都合上、作業開始日から7日以内に完了させること。
- (シ) 真駒内駅及び麻生駅で行う業務には、列車走行路面を歩行して引き込み線に滞泊している車両で行う作業があることから、事故等につながらないよう安全な作業に努めること。

#### イ 保守管理作業

- (ア) 広告枠の留め器具が適正な状態であるかの点検作業を、掲出及び撤去作業を含め随時行うこと。
- (イ) 簡易な修繕で対応可能な不良箇所を発見した場合は、委託者等の指示を待つことなく速やかに対処し、対処内容を委託者等へ報告すること。また、判断に迷う不良箇所を発見した場合は、速やかに委託者等へ報告し指示を仰ぐこと。
- (ウ) まど上広告バンドが適正な状態であるか随時確認するとともに、折損等が発見した場合は、委託者等の指示を待つことなく速やかに交換すること。なお、まど上広告バンドについては委託者から受託者へ支給することから、委託者等からの問い合わせに答えられるよう、まど上広告バンドの消耗頻度や在庫数について常時把握すること。なお、在庫僅少の場合は、掲出作業が問題なく遂行できるよう期間に余裕を持ち委託者等へ報告をすること。
- (エ) 指令所職員、南車両基地職員や乗務員より各種広告物に関する修繕等の依頼があった場合は、速やかに対応し、委託者等へ報告すること。
- (オ) 車内ポスターや各種ステッカーの破損が著しい場合は、委託者等の指示を待つことなく速やかに撤去を実施し、予備分を代替として掲出することとし、委託者等へ報告すること。また、車内ポスター及び各種ステッカーの予備分の残数が少なくなった場合は、速やかに委託者等へ報告し指示を仰ぐこと。
- (カ) 広告物が常に適正な状態であるかの、点検作業を随時行うこと。なお、委託者等から指示がある場合は、全車両の広告が適正な状態であるか点検を行い、速やかに報告すること。

#### ウ 納品及び作業指示

- (ア) 掲出する車内ポスター及び各種ステッカーは、原則として、すべて委託者等に納品されることから、掲出開始日の前営業日までに、その全てを受け取ること。このとき、割り当てされた必要枚数を必ず計数してから受け取ること。
- (イ) 受け取った車内ポスター及び各種ステッカーは、第三者に流出することのないよう厳重に管理することとし、委託者等が別途指示した広告物については、作業場所に委託者が設置している鍵付の保管庫に常時施錠の上保管すること。また、委託者等から回収等の指示があった場合は、速やかに委託者等へ提出すること。
- (ウ) 作業指示は委託者等が、原則として文書によって行う。ただし、広告の申し込み状況により口頭にて行う場合はその指示に従うこと。
- (エ) 土曜日、日曜日及び祝休日に掲出及び撤去作業がある場合は、前営業日に委託者等が作業指示を行う。このとき、掲出及び撤去作業指示書の日付に十分注意すること。

#### エ その他

- (ア) その他詳細については、委託者等の指示によるものとする。また、不測の事由

により作業に追加が生じる場合もあるので、その場合は委託者等の指示に従うこと。

- (イ) 一部の広告物については、掲出位置の偏りを少なくするため車両ごとに掲出箇所が異なるよう指示する場合もあることから、十分に注意を払うこと。
- (ウ) 南車両基地内の備品には、精密機械等が含まれていることから、触れてはならない。
- (エ) 麻生駅及び真駒内駅の留置車両の作業では、車両走行路面の通行を要することから、事故等につながらないよう安全な作業に努めること。
- (オ) 車両基地内で定期的開催される安全連絡会議について、車両基地担当者の求めに応じ、当該受託業務の支障とならないよう調整を図り、参加をすること。

(7) 作業の報告

各月毎の業務完了後、次の報告書を委託者に提出すること。

- ア 地下鉄車内広告物掲出作業実施報告書 (別添2)
- イ 地下鉄車内広告物掲出作業完了確認書 (別添3)
- ウ 地下鉄車内中づくりポスター掲出配置表 (別添4)
- エ 業務完了届 (別添5)

(8) 費用負担

ア 本業務に必要な用具（反射材ベスト、ステッカー貼付用のヘラ等の小道具類）、通信手段（夜間作業員連絡用携帯電話、トランシーバー等）、作業実施場所間の移動に必要な車両、消耗品及び材料等の調達に要する費用は、受託者の負担とする。また、車両基地に持ち込みする備品や消耗品等については、車両基地に届け出を行う必要があることから、本業務着手前に車両基地担当者との打合せにおいて予め確認を行うこと。

イ 本業務の実施に要する電力、用水、内線電話機及び更衣等の場所は、委託者が提供する。

(9) 作業員の確保

ア 受託者は、業務遂行のため常に適正な人員を配置しなければならない。なお、日々の作業量は広告出稿状況に応じて変動するため、これらに対応できる十分な作業要員を確保するよう努めなければならない。

イ 受託者は、業務遂行を指揮監督する監督者を定め、また、監督者が不在又は事故あるときの補助者として監督代行者を定めるとともに、緊急連絡網（様式任意）を委託者に2部提出するものとする。

ウ 受託者は、作業員に欠員が生じたときや、作業を十分に行うことができないと委託者が認めたときは、速やかに代替者を補充する等作業に支障が生じないようにしなければならない。

エ 受託者は、深夜作業等を行う際に、その作業を安全で確実なものとするために、作業員にあらかじめ作業認定者講習を受講させ、委託者が定める作業認定者の資格を得させなければならない。

オ 受託者は、夜間の留置線における作業においては作業時間に限りがあることから、その作業に配置する人員については、不足のないよう努めなければならない。

カ 平日の8時45分から17時15分まで、及び作業時間中は委託者等と電話（内線電話もしくは本業務従事用携帯電話）及び電子メール等で連絡が可能な体制をとること。なお、作業時において緊急対応を行った際は、翌営業日（土・日曜、祝日及び年末年始を除く8時45分～17時15分）に速やかに事業者へ報告すること。

## 2 業務用ステッカー補修業務

### (1) 摘要

本項目は、地下鉄南北線車両の業務用ステッカーの点検および補修作業に適用する。

### (2) 作業の範囲

- ア 専用席・携帯電話の電源OFFエリアステッカー（各12枚／編成）
- イ 女性と子どもの安心車両ステッカー（別紙6参照）
- ウ ドア注意ステッカー（5枚／編成）※3編成のみ
- エ 始終発時刻ステッカー（36枚／編成）
- オ 地下鉄路線図ステッカー（22枚／編成）※3編成は48枚／編成
- カ 乗り換え案内ステッカー（24枚／編成）※3編成は48枚／編成
- キ 乗降時注意喚起ステッカー（96枚／編成）
- ク 駆け込み乗車注意喚起ステッカー（96枚／編成）

### (3) ステッカーデザイン及び貼付位置

別紙6、7のとおり

### (4) 作業工程および点検回数

- ア 当該作業車両が基地内入庫時に作業するものとする。（作業スケジュールは、広告物掲出業務における作業指示書による）
- イ 作業については、主に目視により2（2）に掲げる各種ステッカーを点検することとし、汚損欠損等があった箇所については、新品の物を貼付する。
- ウ 点検・補修作業は南車両基地での広告物掲出業務に併せて行うこととし、1編成につき、概ね一ヶ月に1回の頻度で実施するものとする。
- エ その他、破損や欠損した箇所に応じて随時、簡易な補修を行うこととする。

### (5) ステッカー破損および欠損に関する事項

- ア 車両基地の職員より、業務用ステッカーに関する修繕や改修の依頼等があった場合、速やかに修正すること。
- イ ステッカーの在庫に関する管理も行い、数量の少ないものについては担当者まで連絡をすること。
- ウ 車両の型により、貼付箇所に若干の差異があるため留意すること。
- エ 新車購入等により掲出車両が変更になる場合は、委託者の指示により行うこと。
- オ その他詳細に関しては、委託者の指示によるものとする。また、不測の事由により追加作業が発生することがあるため留意すること。

### (6) 作業の報告

毎月、業務用ステッカー補修業務報告書（月報）及び「点検補修作業報告書」を提出すること。※ 記入例は別紙8参照のこと。

## 3 共通事項

### (1) 損害賠償の義務

受託者は本業務の実施にあたり、委託者の施設又は第三者（広告主を含む。）に損害を与えた場合は、その一切の費用を賠償するものとする。

### (2) 業務改善の義務

業務履行状況が仕様書に定める事項を満たしていないと委託者が判断した場合、受託者は、委託者の求めに応じ業務履行状況の改善に努めるとともに、改善内容及び改善結果を文書により示すものとする。

### (3) 作業員に対する責任

受託者は、作業の実施にあたって生じる労働問題について、関係労働法規上の一切の責任を負うものとし、かつ、労働基準法を遵守し、妥当な労働条件及び賃金の確保

に努めなければならない。

(4) 委任又は下請けの禁止

受託者は、作業を他社に委任又は下請けをさせてはならない。

(5) 秘密の保持

受託者は、業務遂行上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

(6) 協議

作業にあたり疑義が生じた場合、その他この仕様書に定めない事項については、委託者と協議すること。

(7) 支払方法

毎月均等の12回払いとする。

なお、請求については、契約額（月額）に対し、上記1・2の業務量に応じて按分した金額にて、以下担当宛てに分けて行うこと。なお、按分により生じた端数は四捨五入することとし、1円未満の端数が生じた場合は、その初回（1回目）に支払うこととする。

（業務量比率）

業務内容	比率
広告物掲出撤去業務	98.32%
業務用ステッカー補修業務	1.68%

(8) その他提出書類

その他委託者の指示により、必要な書類を提出すること。

#### 4 連絡先

(1) 広告物掲出撤去業務

札幌市交通局事業管理部営業課資産活用係 011-896-2722

札幌市厚別区大谷地東2丁目4番1号 札幌市交通局庁舎3階 担当：古村

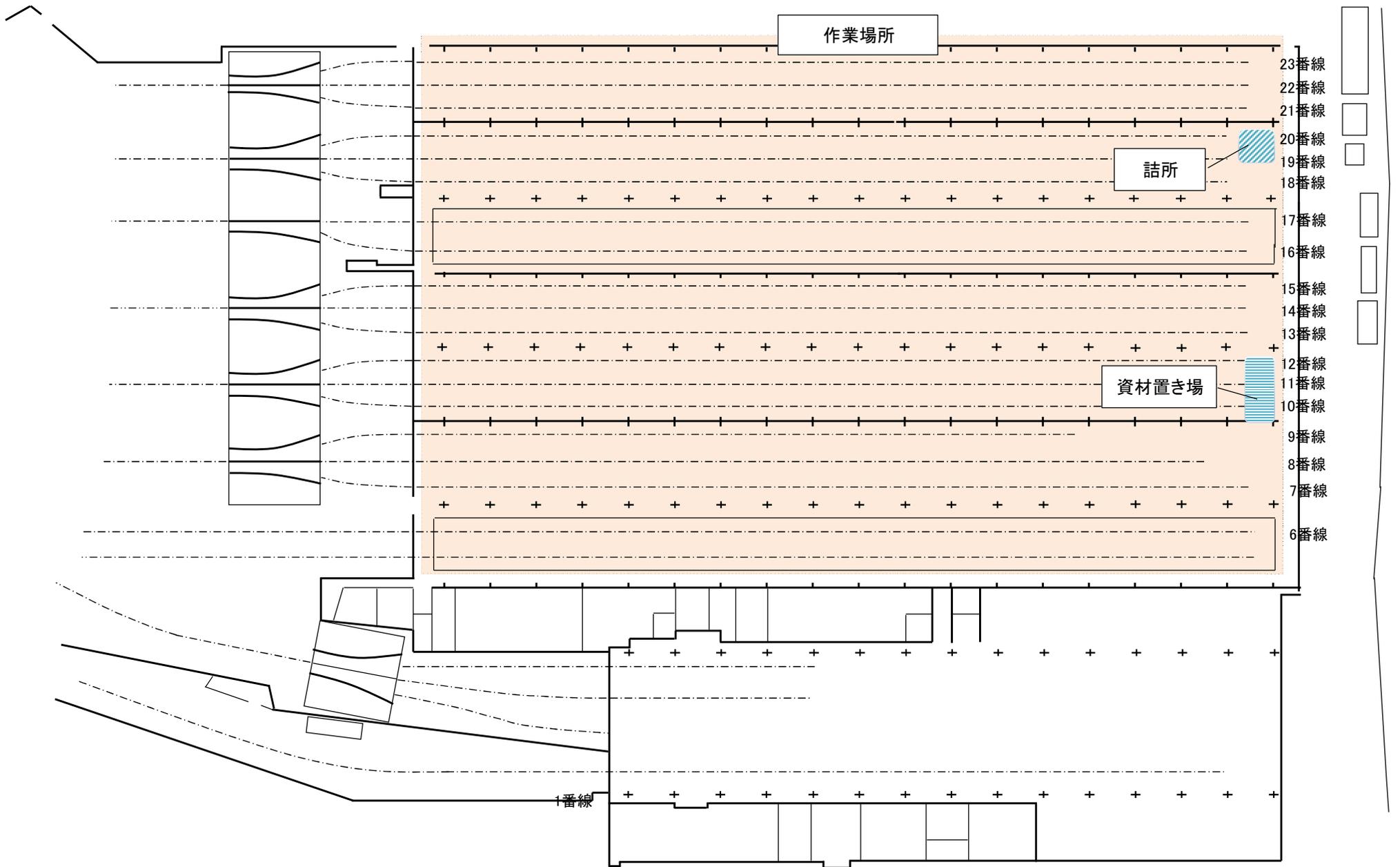
(2) 業務用ステッカー補修業務

札幌市交通局高速電車部業務課旅客係 011-896-2744

同上4階 担当：須賀原



(別紙2)南車両基地 【作業場所・資材置き場・詰所】



# 麻生駅作業場所

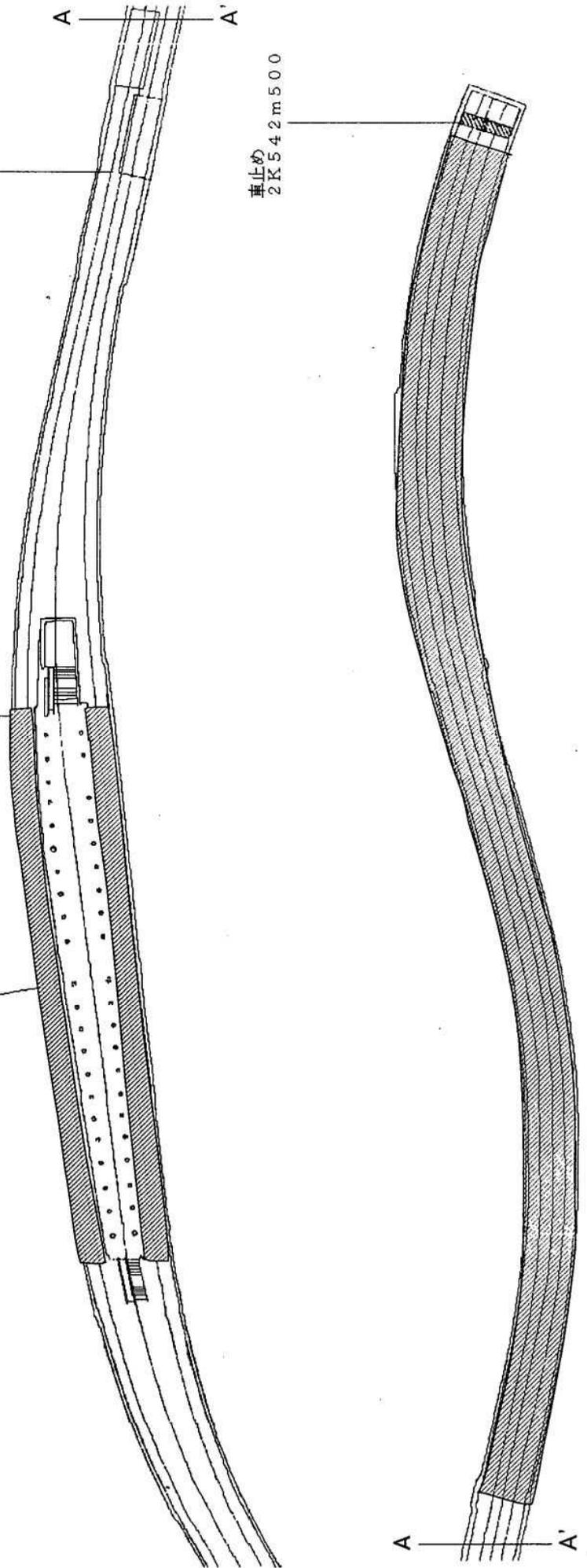
作業場所

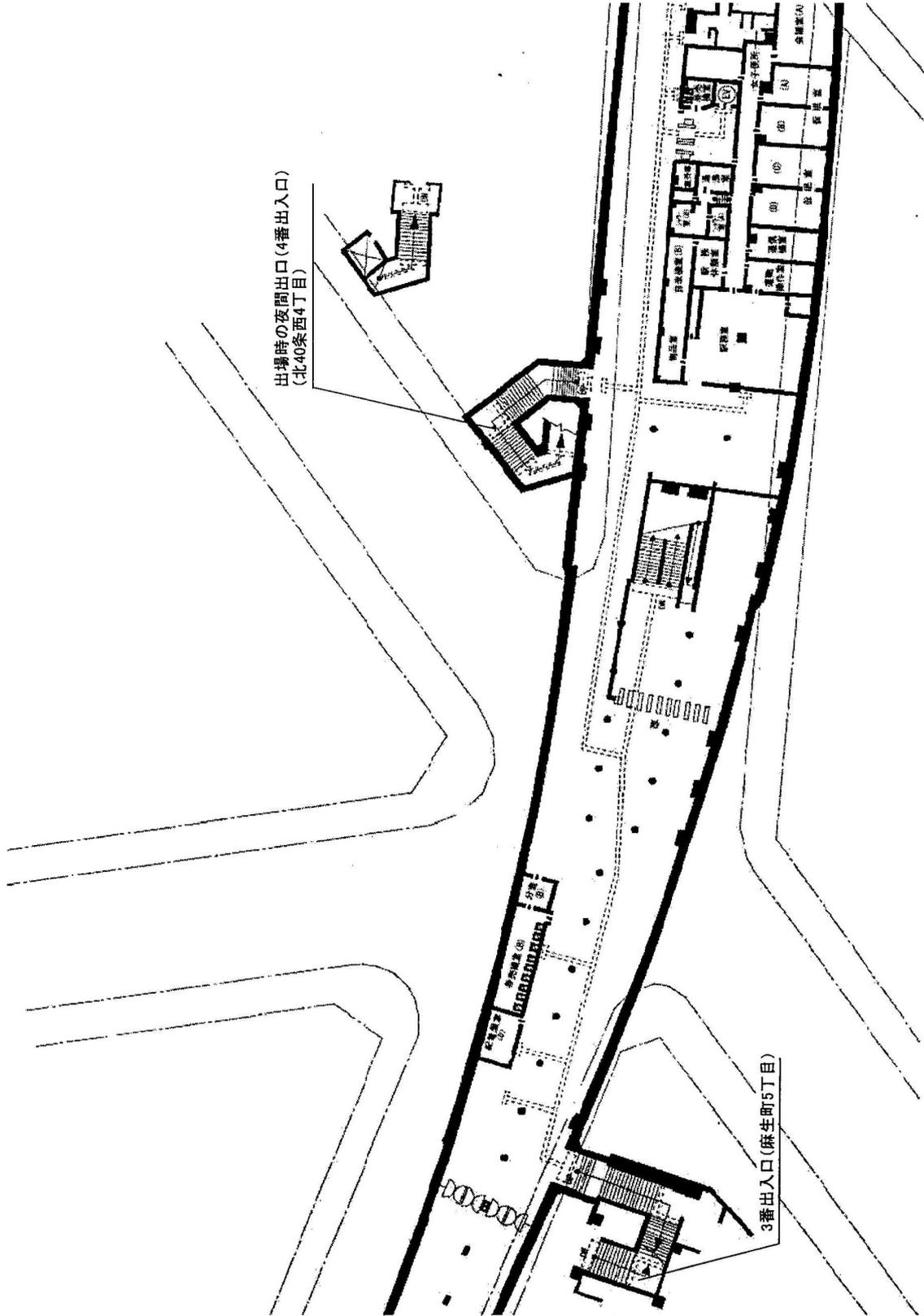
麻布 停車場中心  
2K010m850

乗降場 北端  
2K080m

分岐始点  
2K187m752

車止め  
2K542m500





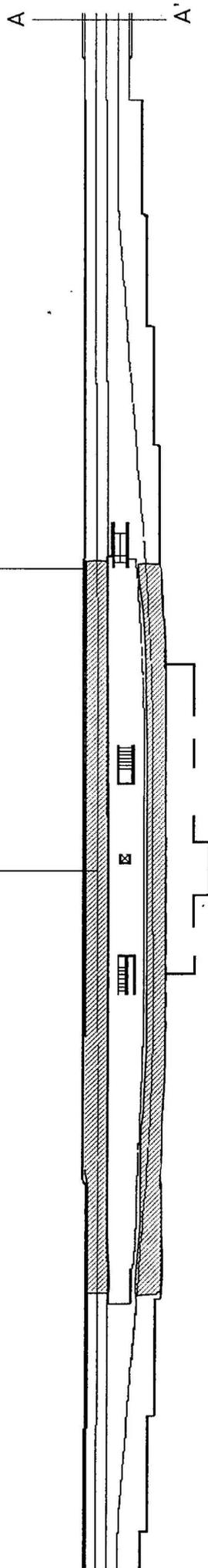
麻生駅出場場所

# 真駒内駅作業場所

作業場所

真駒内 停車場中心  
12K275m

乗降場 南端  
12K333m500



分岐始点  
12K442m557

車止め  
12K732m

A A'



## 南北線作業工程表

## 1 日中作業工程

- (1) 日中作業員 A (駅ホームでの営業中車両の作業)
- 8時30分～9時00分 委託者等へ内線電話で作業内容及び翌日以降取付ポスター納品状況確認
- 9時00分～9時30分 駅ホームでの営業中車両の作業 (真駒内駅) 準備  
(中づりポスターの積み込み等)
- 9時30分～9時45分 移動  
(南車両基地→真駒内駅)
- 9時45分～13時30分 駅ホームでの営業中車両の作業 (真駒内駅)  
(3～4枠程度の作業につき1人、大型出稿対応時は日中作業員Cを含む2人以上体制、列車が真駒内駅到着後、列車に乗り込み作業を開始し、列車が折り返し列車として発車を開始する約4～5分間で終了しなければならない。)
- 13時30分～14時00分 移動  
(真駒内駅→南車両基地)
- 14時00分～14時30分 委託者等へ内線電話で当日夜間作業分のまど上広告、ドア横額面広告、まど上MINI広告作業内容確認
- 14時30分～17時30分 南車両基地留置車両の作業  
(午前入庫列車の作業)
- (2) 日中作業員 B (南車両基地での留置車両の作業)
- 8時30分～12時00分 南車両基地留置車両の作業  
(午後出庫列車の作業)
- 12時00分～13時30分 移動及びポスターの受け取り  
(南車両基地→札幌市交通局庁舎→南車両基地)
- 13時30分～17時30分 持ち帰ったポスターの整理等
- (3) 日中作業員 C (真駒内駅留置車両作業)
- 10時00分～16時00分 真駒内駅留置車両の作業
- (4) 日中作業員 D (各種ステッカー作業)
- 8時30分～17時30分 掲出撤去指示があった場合、南車両基地留置車両を確認し作業を行う。

## 2 夜間作業工程

- (1) 夜間作業員 E F G H (4名以上)
- 22時00分～23時00分 南車両基地で留置車両の作業 (麻生駅及び真駒内駅) の準備
- 23時00分～23時30分 移動  
(夜間作業員 E F は麻生駅へ、夜間作業員 G H は真駒内駅へ移動する。自家用車等の移動手段の確保は受託者の責任において行うものとする)
- 23時30分～0時00分 麻生駅及び真駒内駅で入場手続き及び作業準備
- 0時00分～0時40分 麻生駅及び真駒内駅の留置車両の作業
- 0時40分～1時30分 移動  
(麻生駅または真駒内駅→南車両基地)
- 1時30分～5時00分 南車両基地留置車両の作業  
(まど上広告、ドア横額面広告、まど上MINI広告作業)

- (2) 夜間作業員 I (麻生駅留置車両作業)  
22時00分～23時30分 麻生駅留置車両の作業

## 2 報告書

- (1) 地下鉄車内広告物掲出作業実施報告書  
(2) 地下鉄車内広告物掲出作業完了確認書  
(3) 地下鉄車内中づりポスター掲出配置表

## 3 点検及び補充作業

まど上広告、中づり広告、ドア横額面広告、各種ステッカー、まど上MINI広告

## 南北線作業工程表

## 1 日中作業工程

- (1) 日中作業員A（駅ホームでの営業中車両の作業）
  - 8時30分～9時00分 委託者等へ内線電話で作業内容及び翌日以降取付ポスター納品状況確認
  - 9時00分～9時30分 駅ホームでの営業中車両の作業（麻生駅）準備  
（まど上ポスター、中ぶりポスター、まど上MINIポスターの積み込み）
  - 9時30分～10時00分 移動  
（南車両基地→麻生駅）
  - 10時00分～12時30分 駅ホームでの営業中車両の作業（麻生駅）  
（3～4枠程度の作業につき1人、大型出稿対応時は日中作業員Cを含む2人以上体制、列車が麻生駅到着後、列車に乗り込み作業を開始し、いったん列車が留置線入庫後、再度同駅ホームに入線し、旅客が乗車を開始するまでの約4～5分間で終了しなければならない。）
  - 12時30分～13時00分 移動  
（麻生駅→南車両基地）
  - 13時30分～17時30分 南車両基地留置車両の作業  
（午前入庫列車の作業）
- (2) 日中作業員B（南車両基地での留置車両の作業）
  - 8時30分～12時00分 南車両基地留置車両の作業  
（午後出庫列車の作業）
  - 12時00分～13時30分 移動及びポスターの受け取り  
（南車両基地→札幌市交通局庁舎→南車両基地）
  - 13時30分～17時30分 持ち帰ったポスターの整理等
- (3) 日中作業員C（真駒内駅留置車両作業）
  - 10時00分～16時00分 真駒内駅留置車両の作業
- (4) 日中作業員D（各種ステッカー作業）
  - 8時30分～17時30分 掲出撤去指示があった場合、南車両基地留置車両を確認し作業を行う。

## 2 報告書

- (1) 地下鉄車内広告物掲出作業実施報告書
- (2) 地下鉄車内広告物掲出作業完了確認書
- (3) 地下鉄車内中ぶりポスター掲出配置表

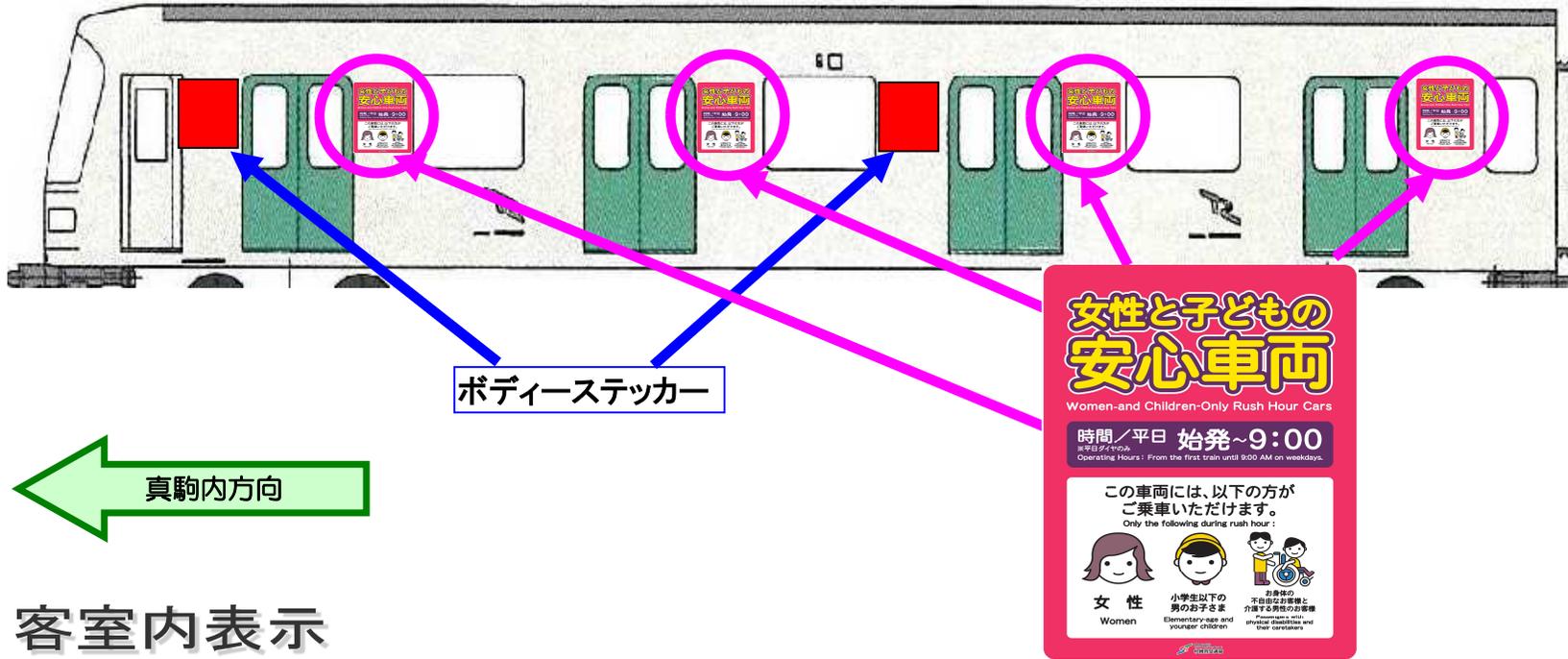
## 3 点検及び補充作業

まど上広告、中ぶり広告、ドア横額面広告、各種ステッカー、まど上MINI広告

# 南北線貼付ステッカー(合計:320枚)

	表示箇所	箇所数	サイズ		デザイン	
1	乗車口横の車外車体表示	160	B2			
2	客室内の窓ガラス部表示	120	220mm	510mm		
3	客室内連結部表示	①	20	220mm	500mm	
		②	20	220mm	500mm	

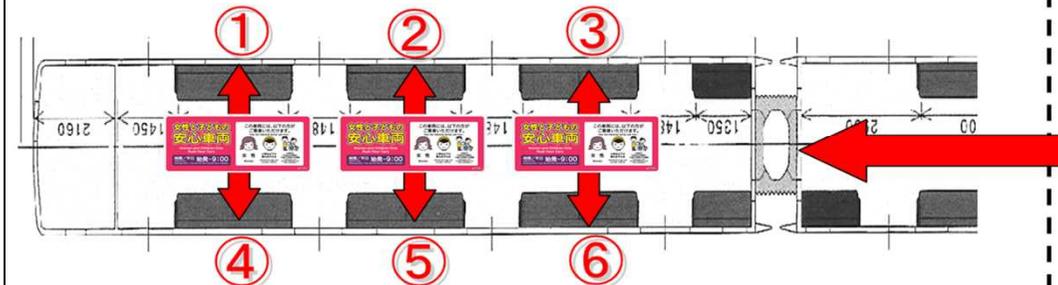
# 5000形車両表示(両面)



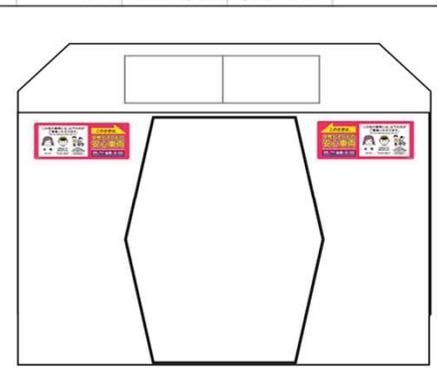
## 客室内表示

### (1) 窓ガラス部表示

#### 5000形車両表示

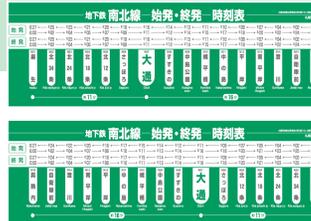
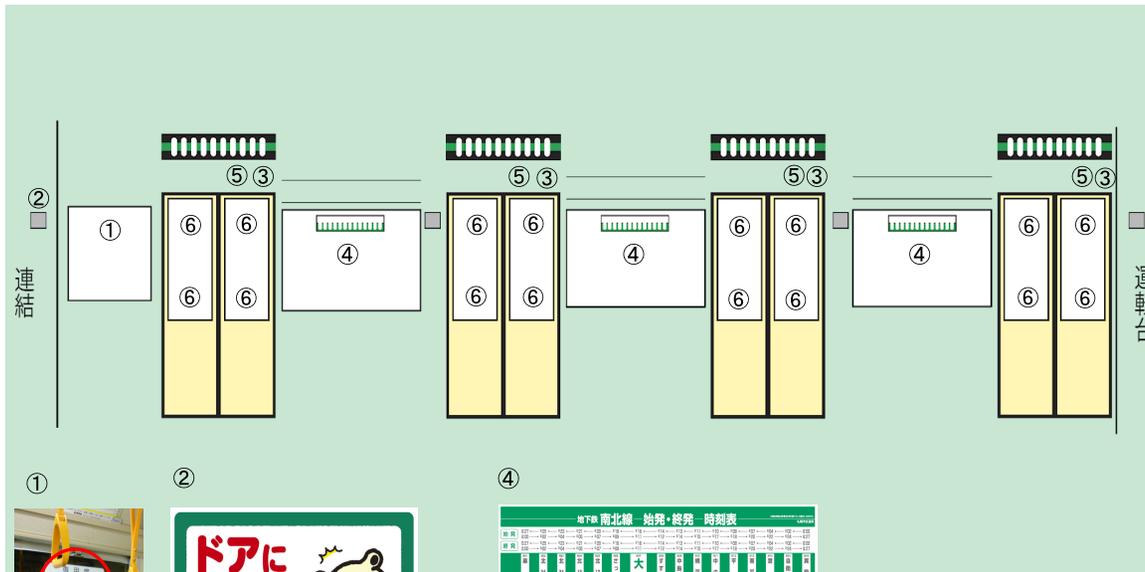


### (2) 連結部表示



2両目の1両目との連結側車内壁面の表示

# 南北線：地下鉄車内各種ステッカー



※編成によって貼付け位置  
③ 異なります。

各方向への乗換駅は以下のとおりです。  
The designated transfer stations for each direction are as follows.

乗換駅	乗換駅	乗換駅	乗換駅
大通駅	大通駅	大通駅	大通駅
大通駅	大通駅	大通駅	大通駅

※乗換駅以外で乗り換えられた場合は、別料金が発生いたしますのでご注意ください。  
If transferring in non-designated stations, please be aware that additional fees apply.

⑤ ※編成によって貼付け位置  
や規格が異なります。



各方向への乗換駅は以下のとおりです。  
The designated transfer stations for each direction are as follows.

乗換駅	乗換駅	乗換駅	乗換駅
大通駅	大通駅	大通駅	大通駅
大通駅	大通駅	大通駅	大通駅



①専用席・携帯OFFエリカステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
	南北線5000	20	10	200
	小計	20	10	200

②ドア注意ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
	南北線5000	3	5	15
	小計	3	5	15

③乗り換え案内ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
	南北線5000	17	24	408
	小計	3	48	144
小計	20		552	

④始終発時刻表ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
	南北線5000	20	36	720
	小計	20	36	720

⑤路線図ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
	南北線5000	17	22	374
	小計	3	48	144
小計	20		518	

⑥乗降時・駆け込み注意喚起ステッカー	車両形式	編成数	箇所数/1編成	合計
	南北線5000	20	96	1920
	小計	20	96	1920

総合計 3925

(1編成平均196.25枚)

※安心車両分除く